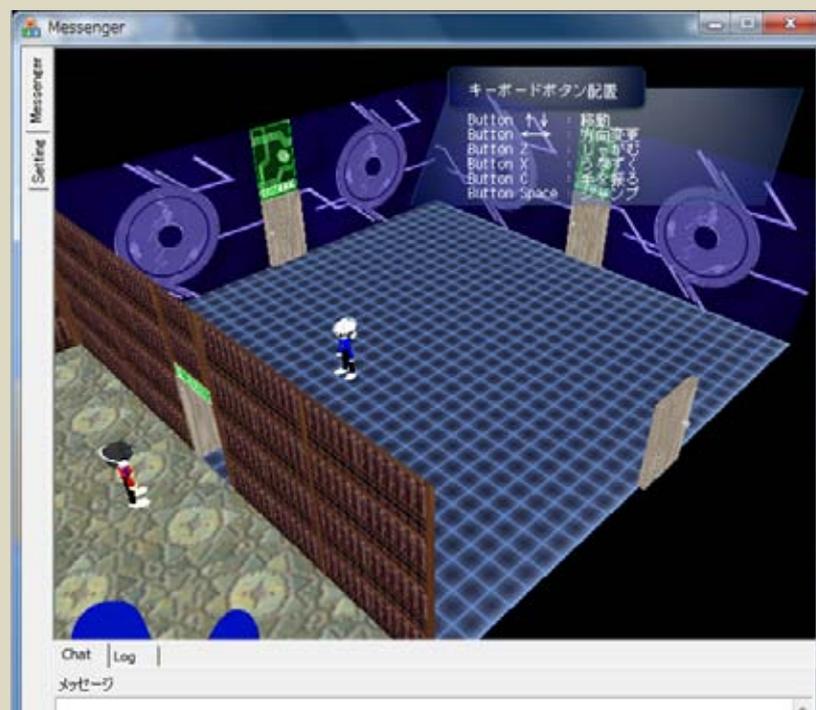


分散共有空間を実現する3Dメッセンジャの開発

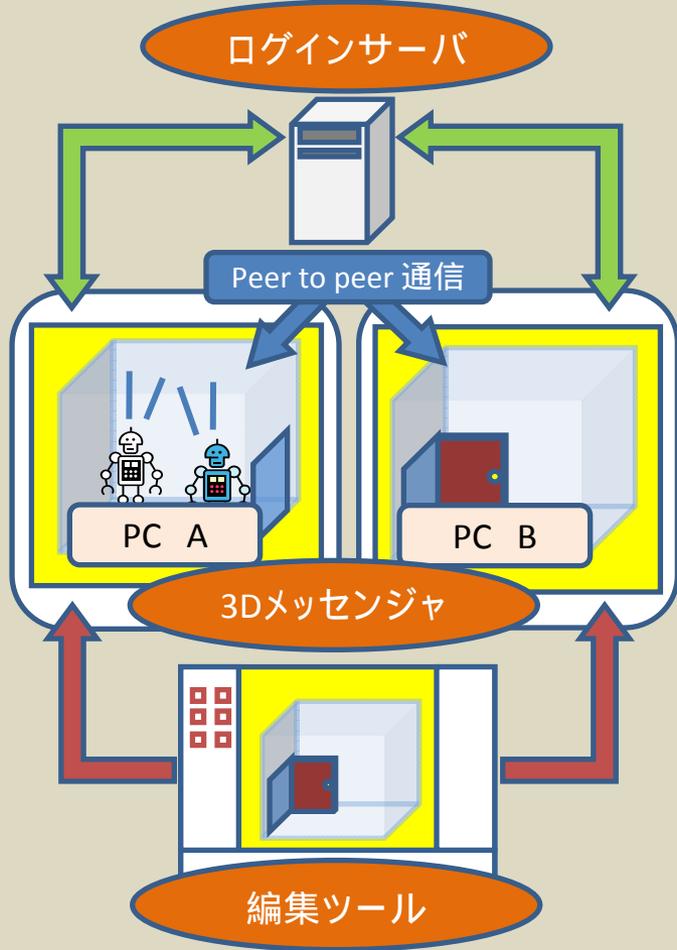
チーフクリエイター：宮原克典

・3Dメッセンジャとは、3次元仮想空間を構成する「ルーム」を、分散したそれぞれのPCで管理・処理を行いながらも、ユーザからはあたかもひとつつながりの空間であるように感じられる連結された共有空間を提供するコミュニティツールです。

・自身のPCが管理するルームは自分固有のスペースとなるため、ルームはWebサイトと同様の役割を果たします。このルームは独自の編集ツールによってユーザの好みにカスタマイズすることができます。



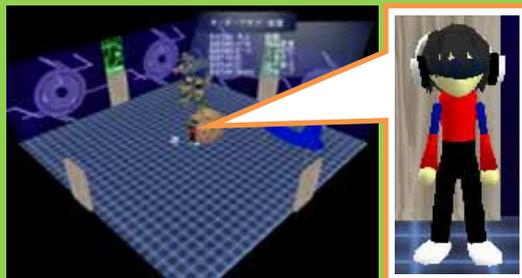
3Dメッセンジャ全体構成図



メッセンジャを起動する際に、まずユーザーはログインを行います。

ログイン後、部屋を接続したい相手を選択すると、接続されます。

ログインサーバには**コミュニティ管理機能**があるため、登録しておけば同じコミュニティのユーザとの接続はより簡単になります。

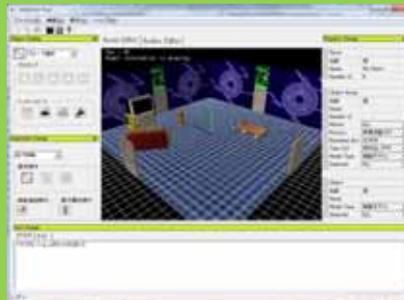


ルーム

アバター

ルーム : 各PCが管理する仮想空間
アバター : ユーザーが操作する仮想人形

編集ツールによって、ルーム内に自由に3次元オブジェクトが配置可能です。



グラフィカルにオブジェクトの機能を定義可能であり、簡単にギミックオブジェクトを配置することができます。



画面手前に配置されているスイッチを押すと...

設定されている機能が起動

・サーバに管理されているコミュニティにログインし、ユーザはドアを介して他のルームに移動することができます。

・プログラミングでなく、グラフィカルにオブジェクトの機能を定義可能な編集ツールによって、プログラミングの知識がないユーザでも様々な面白いルームを作成することができます。